

# 藤の台小学校の教育

～楽しい学校をめざして 特色ある教育活動～

本校は、藤の台団地ができるとともに開校し、今年42年目を迎えた学校です。学校周辺には、薬師池公園・町田リス園などがあり、豊かな自然に恵まれています。このような環境の中で、子供たちにとって楽しい学校になるように取り組んでいます。

## (1) 学力向上

近隣に位置する薬師中学校、本町田東小学校、本校の3校で、小・中学校間のギャップを少なくし、子供たちがスムーズに中学校生活を送れるよう、また生活指導・学習指導で効果的な指導ができるよう連携しています。昨年度からは町田市の「学力向上モデル地区」指定校となりました。家庭学習の習慣を定着させるため「学習の手引き」を改善し、毎年保護者会で説明し、学校と家庭が連携して子供たちの学力向上に取り組んでいます。ドリル「算数チャレンジ」なども活用しています。



▲藤の台小学校オリジナルの算数ドリル「算数チャレンジ」



▲芝生で運動を楽しむ子供たち

## (2) 体力向上

2009年に校庭が芝生になり、休み時間には子供たちが芝生で寝転んだり、遊んだりする姿が見られます。思いきり芝生の上で運動することもできます。体育の授業も芝生のよさを生かして進めています。

## (3) 色別一斉下校

本校の通学路にはコースごとに色が付いています。子供たちの安全を確保するため、同じコースの子供たちが学年ごとに下校する色別下校を毎日実施しています。また、1～6年生がコースごとに一斉に下校する全校色別一斉下校も、月1回程度実施しています。



▲全校色別一斉下校では、6年生がリーダーとして1～5年生をまとめ、1年生と手をつなぎ下校しています

藤の台小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-fujinodai/>

# 鶴間小学校の教育

～元気いっぱい・笑顔いっぱいの学校～

本校では、学校目標に「健康と思いやりの教育」を掲げ、「体を大切にする子ども」を育てるために、町田市研究推進校、東京都オリンピック教育推進校として体育研究を中心に授業改善に取り組んでいます。子どもの健康増進と体力向上を図るため、保護者とも連携して日常の運動習慣づくりに努めています。



▲鶴間小学校キャラクター「つるっこ」

## (1) 緑鮮やかな校庭

昨年10月に校庭芝生化工事が完了し、美しい芝生が広がる校庭で子どもたちは元気いっぱい遊んでいます。休み時間にはみんなが裸足になって芝生の感触を楽しんでいます。



▲芝生化された校庭で裸足になって遊ぶ子どもたち

## (2) アフタヌーンコンサート



▲アフタヌーンコンサートでのバイオリン演奏に聞き入っています

昼休みの短い時間ですが、子どもたちに気軽に音楽に親しんで欲しいとの願いからミニコンサートを行っています。バイオリン、ピアノ、マンドリン、津軽三味線などの演奏者を地域や各団体からお招きして素敵な演奏をしていただいています。

## (3) 地域の特色を生かした学習活動

地域の自然や施設・人材を生かして、様々な教育活動を行っています。近隣大学の留学生と国際交流を行ったり、クラブ活動や総合的な学習などの体験活動の講師、学習支援として多くの方々にご協力いただいています。また、日頃お世話になっている地域の方や教育ボランティアの方々をお招きして、3・4年生と一緒に給食を食べる「ひまわり給食」を1年に1度行っています。人とのふれあいを通じて、感動と共感の心を育てる活動が広がっています。



▲地域の方と楽しそうに給食を食べる子どもたち

鶴間小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsuruma/>



# わがまち学校たんけん隊!

# 木曽境川小学校の教育

～えがお・元気・あいさつのあふれる学校～

木曽境川小学校は、開校14年目を迎え、「未来を創造する子どものよさを伸ばし、えがおと元気、あいさつのあふれる学校」づくりに取り組んでいます。現在、15学級、特別支援2学級、460名の児童が、力を合わせて学校生活を送っています。

## 【教育目標】

木曽境川小学校の教育目標は「心と体をきたえよう」、今年の重点は「よく考え、伝えあおう」、「自分も人も大切にしよう」です。また、今年度の生活目標は、あいさつを重点とし、特に「ありがとうの言える子、ありがとうを言われる子になろう」に取り組んでいます。



▲みんなであいさつ、英語であいさつ



▲研究授業風景

## 【校内研究】

今年度は、市の研究校として「分かる」喜びを味わう授業づくり(算数)の校内研究を進め、思考力育成を目指しています。放課後学習や夏休み中の学習補習会、平日の毎日の宿題なども活用し、つまづきを解消するための指導にも力を入れています。

## 【特色ある活動】

本校では、地域の方を講師に招き、体験的な学習に力を入れています。例えば、4年生では、本校の南側を流れている境川での体験授業を通して、環境の学習をします。5年生では、健全育成会等の協力を得て、稲を育て、収穫し、わら細工の体験をします。6年生では、学校の花「コスモス」を境川沿いで育てたり、生け花の体験授業を行ったりするなど、日本文化を大切にする活動を行っています。



▲生け花体験授業(一人一作品)

木曽境川小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-kisosakaigawa/>

# 小山中学校の教育

～地域に支えられ 生徒が創る歴史と伝統～

小山中学校は小山町・小山ヶ丘地区の人口増加に伴い、2012年4月、50年ぶりに小山の地に設立された中学校です。本校の生徒数は、2012年4月の開校時は287名、2014年度は713名で2015年度は800名近くになる予定です。



▲開校記念の航空写真

生徒会は開校初年度の2012年度に「小山挑戦～伝統はここから始まる～」のスローガンのもと、自分たちが素晴らしい伝統と歴史を刻んでいくんだという意気込みで、地域とともに小山中学校をより良くしていこうと様々な活動に取り組みました。



▲生徒会主催地域清掃活動

その活動の一環として、夏休みに、地区の町内会や商店街などの事業所の皆様、地元の大学生、警察署の方々、そして多くの保護者の皆様の力をお借りして、地域と一体となった地域清掃活動を実施しました。この他にも生徒が地域の行事の出演・手伝いもしています。

また、あいさつ運動・チャイム着席運動・いじめ撲滅運動などの地道な活動にも熱心に取り組み、生徒会の活動に全校生徒が協力しています。このように、生徒自らが自治能力を高める活動を行うことによって、本校はとても落ち着いた学校となっています。

私たち教職員も、小山中学校が「創造」「敬愛」「健康」と定めた教育目標にしたがってますます発展し、生徒がより良く成長できるよう、また地域の皆様の信頼と期待に応えられますよう努力していきます。



▲小山第一区連合町内会から寄贈していただいた応援旗

小山中学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/j-oyama/>